

経営比較分析表（平成30年度決算）

神奈川県 大磯町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cb2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	77.83	89.55	2,434

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
32,936	17.18	1,917.11
處理区域内人口(人)	處理区域面積(km ²)	處理区域内人口密度(人/km ²)
25,575	4.41	5,799.32

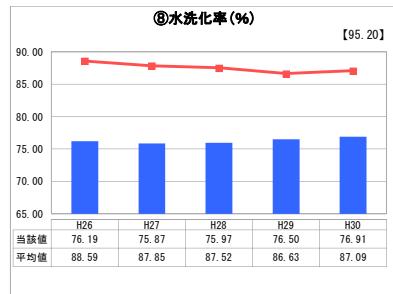
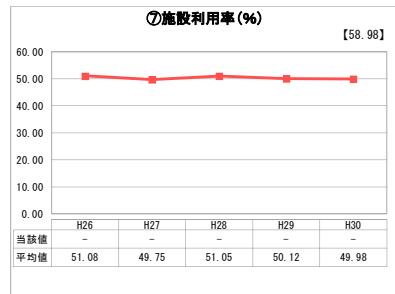
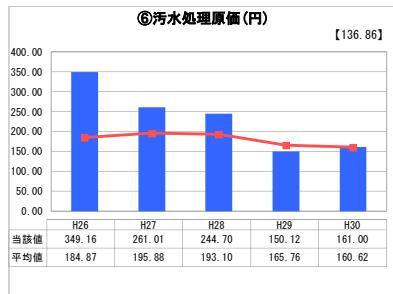
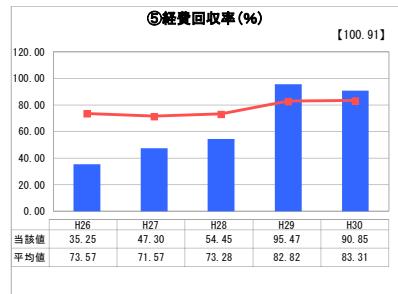
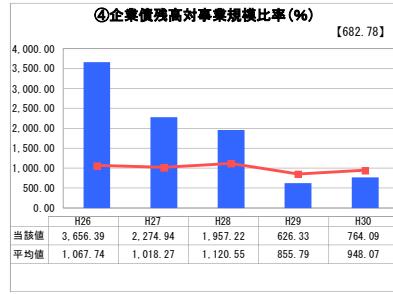
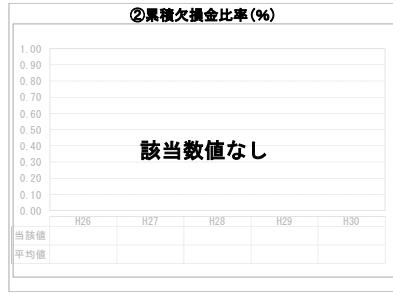
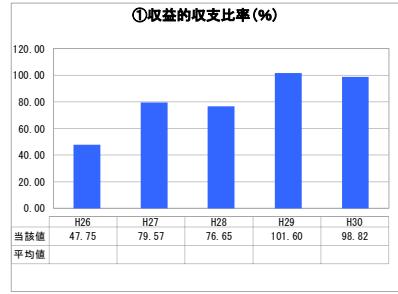
グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
□ 平成30年度全国平均

分析欄

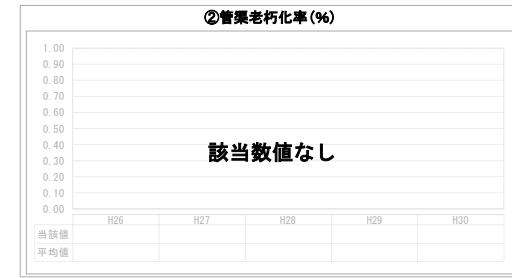
1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率はほぼ100%を維持しており、企業債残高対事業規模比率は類似団体の平均値より低くなっています。また、経費回収率は約90%、汚水処理原価については161円と類似団体の平均値と近い値となっており、各々の比率は昨年度とほぼ同等の値となっています。

水洗化率は全国平均や類似団体の平均値と比べ低い値となっており、接続促進を進めていく必要があります。



2. 老朽化の状況



2. 老朽化の状況について

本町の下水道供用開始は平成4年度であるため、直ちに管路等の老朽化が危惧される状況ではありませんが、平成30年度に策定した事業計画に基づき、主要な施設に係る点検等を実施し、老朽化対策に繋げていきます。

全体総括

平成30年度に策定した事業計画に基づき、下水道の整備を進めるとともに、下水道未接続世帯に対する個別訪問の範囲を拡大するなど接続促進活動等を強化し、下水道事業経営の健全化に繋げていきます。